科目名 Subject	美容技術Ⅰ Hairstyling SkillsⅠ		教員名	ヘアチーム	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	3
必修／選択	必修	授業形態	実習	時間	90
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	○	○	○
科目の概要	美容に関する基礎的理論と知識を学び、実習を通して基本技術を効率的に習得する。 ワインディング技術（パーマネント技術におけるロッド巻き）を中心に、シャンプー技術も加え様々な美容の基礎技術を学びながら、美容に対する興味を深めるべく礎を築いていく。				
授業の目標	国家試験の合格に主眼を置きながら、サロンの現場を主体とした実践的教育（技術）を導入し、技術力を的確に蓄積していく。 主に国家試験実技試験課題であるワインディングの基礎技術、ならびにサロンの現場で必要とされる技術を学び、実践を重ねることによりステップアップを図る。 カット、ワインディング、シャンプー、デザインパーマそれぞれの基礎理論・技術を理解し、施術が出来るようになる。				
時間外学習 （予習・復習）	学んだ技術の振り返りを行い、研究しながら繰り返し練習をする。 また学習・練習内容をノートに記録し、次の技術目標を設定する。 なお、各回の復習には概ね６０分～９０分程度行い、次回の授業の際に技術が後退しないように定着させておくこと。学んだ技術を研究もしつつ、繰り返し練習する。また学習内容をノートに記録し次の目標設定を行う。				
教科書・教材	教科書	『美容技術理論1.2』日本理容美容教育センター編			
	教材	美容用具一式、配布プリント			
	使用設備・備品	美容実習室、プロジェクター			
	参考文献	なし			
評価方法	授業態度10%、提出物（宿題としての技術及びノートまとめ）20%、期末実技試験70%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
	※解説手段は掲示に限りません。				
履修上の注意	美容技術を学ぶにあたり、遅刻、欠席はスキルアップに支障が出る為、原則認めません。また、そのために再度デモンストレーション等の時間は設けません。授業中の私語、勝手な退室等の不適切と思われる行為があった場合は、欠席と同等の扱いとします。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション 美容技術理論を学ぶにあたって教育カリキュラムの説明及び諸注意	美容技術の教育カリキュラムの説明及び諸注意を理解する	配布資料を熟読しておくこと
第２回	美容における頭部の区分と名称 美容用具の取り扱い方	美容における頭部の名称及び用具類の取り扱い方を理解出来る	美容技術理論Ｉテキスト序章・１章を熟読し復習をすること
第３回	ヘア・カッティング カットの基礎知識とシザーズアクションのデモンストレーション･実践	カットの基礎知識、シザーズアクションを習得できる	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第４回	ヘア・カッティング 頭部ブロッキング	頭部の名称を覚えブロッキングを確実に取れる	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第５回	ヘア・カッティング モデルウィッグ（オールウェーブ）カットの実践	カット技術を理解し、 実際に行うことが出来る	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第６回	ヘア・カッティング　トップ・サイド部分カットデモンストレーション・実践	トップ･サイド部分のカット技術を理解し、実際に行うことが出来る	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第７回	ヘア・カッティング バック部分カットデモンストレーション･実践	バック部分のカット技術を理解し、実際に行うことが出来る	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第８回	ヘア・カッティング ネープ部分の実践及びチェック	ネープ部分のカット技術を理解し、実際に行うことが出来る	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第９回	ヘア・カッティング モデルウィッグ（ワインディング）カットの実践	カット技術を理解し、 実際に行うことが出来る	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第１０回	ヘア・カッティング 頭部ブロッキング	頭部の名称を覚えブロッキングを確実に取れるようになる	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第１１回	ヘア・カッティング　トップ・サイド部分カットデモンストレーション・実践	トップ･サイド部分のカット技術を理解し、実際に行うことが出来る	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第１２回	ヘア・カッティング バック部分カットデモンストレーション･実践	バック部分のカット技術を理解し、実際に行うことが出来る	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第１３回	ヘア・カッティング ネープ部分の実践及びチェック	ネープ部分のカット技術を理解し、実際に行うことが出来る	美容技術理論Ｉテキスト４章を熟読し復習をすること
第１４回	ワインディング（デザイン巻き）　9ブロッキング/スライス・シェープ学びと実践	ワインディング技術の9ブロッキング/正確なスライス･シェープが出来る	以下、ワインディングはWDと表記する　授業内で行った技術を90分程度復習しておくこと
第１５回	WD技術（デザイン巻き）上巻き･下巻き/センター、フロント部分のロッドの収め方を学び、実践	上巻き･下巻き/センター、フロント部分のロッドの収め方ができる	上巻き・下巻き/センター部分の技術を90分程度復習すること

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１６回	WD技術（デザイン巻き）ブロッキング／C・F・BS・S上巻き・下巻きの復習	ブロッキング／上巻き・下巻きで各セクションロッドの正確な位置を理解し収めることが出来る	以下、センターはC、フロントはF,バックサイドはBS、サイドはSと表記する
第１７回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き・各セクションロッドの収め方の学びと実践	ブロッキング／上巻き・下巻きで各セクションロッドの正確な位置を理解し収めることが出来る	上巻き・下巻き・ロッドの収まりを授業後、60分程度復習すること
第１８回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き・各セクションロッドの収め方の学びと実践	ブロッキング／上巻き・下巻きでロッドを正確な位置を理解し収めることが出来る	上巻き・下巻き・ロッドの収まりを授業後、60分程度復習すること
第１９回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き・各セクションロッドの収め方の学びと実践	ブロッキング／上巻き・下巻きでロッドを正確な位置を理解し収めることが出来る	上巻き・下巻き・ロッドの収まりを授業後、60分程度復習すること
第２０回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き・各セクションロッドの収め方の学びと実践	ブロッキング／上巻き・下巻きでロッドを正確な位置を理解し収めることが出来る	上巻き・下巻き・ロッドの収まりを授業後、60分程度復習すること
第２１回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復習	9ブロッキングと全頭の収まり方を理解し習得する	9ブロッキング・全頭を授業前に90分程度予習しておく
第２２回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキングと全頭の収まり方の確認と復習	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収まり方を理解し習得する	9ブロッキング・全頭を授業前に90分程度予習しておく
第２３回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収まり方を理解し習得する	以後、毎回授業内で行った技術を90分程度復習すること
第２４回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間45分を意識し、10ブロッキングと全頭の収まり方を理解し習得する	設定時間の45分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第２５回	シャンプー技術 指圧シャンプー基礎理論	指圧シャンプーの基礎を理解出来る	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習をすること
第２６回	シャンプー技術 指圧マッサージ	指圧マッサージを理解し実践出来る	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習をすること
第２７回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間45分でWD全頭を完成させることが出来る	以後、毎回授業内で行った技術を90分程度復習すること
第２８回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間45分でWD全頭を完成させることが出来る	以後、毎回授業内で行った技術を90分程度復習すること
第２９回	シャンプー技術 指圧シャンプー基礎理論 復習	指圧シャンプーの基礎を理解出来る	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習をすること
第３０回	シャンプー技術 指圧マッサージ　　復習	指圧マッサージを理解し実践出来る	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習をすること

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第３１回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間40分でWD全頭を完成させることが出来る	設定時間の40分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第３２回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間40分でWD全頭を完成させることが出来る	設定時間の40分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第３３回	シャンプー技術 指圧シャンプー① デモンストレーション	指圧シャンプーの目的を理解し実践出来る	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習をすること
第３４回	シャンプー技術 指圧シャンプー② シャンプー実践・復習	指圧シャンプーの目的を理解し実践出来る	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習をすること
第３５回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間35分でWD全頭を完成させることが出来る	設定時間の35分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第３６回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間35分でWD全頭を完成させることが出来る	設定時間の35分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第３７回	シャンプー技術 指圧シャンプー③ ヘアトリートメント	ヘアトリートメントの目的を理解し実践出来る	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習をすること
第３８回	シャンプー技術 指圧シャンプー④ ヘアトリートメント復習	ヘアトリートメントの目的を理解し実践出来る	毎回シャンプー技術の授業後は、配布されるテキストを熟読し手順の復習をすること
第３９回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間35分でWD全頭を完成させることが出来る	設定時間の35分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第４０回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭を実践する	設定時間35分でWD全頭を完成させることが出来る	設定時間の35分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第４１回	シャンプー技術 　技術総復習	設定時間25分でモデルに対しシャンプー技術が出来る	設定時間の25分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第４２回	シャンプー技術 技術チェックとまとめ	設定時間25分でモデルに対しシャンプー技術が出来る	設定時間の25分は平均的な目標値です。全体のレベルにより、授業内では異なる時間設定をする場合があります
第４３回	WD技術（デザイン巻き） まとめと復習	設定時間35分でWD全頭を完成させることが出来る	総復習とし、授業後これまで技術を踏まえ90分程度WD技術を行うこと
第４４回	WD技術（デザイン巻き） まとめと復習	設定時間35分でWD全頭を完成させることが出来る	総復習とし、授業後これまで技術を踏まえ90分程度WD技術を行うこと
第４５回	WD技術（デザイン巻き） まとめと復習	規定時間内で出来た作品を自ら理解し正確なものへ修正できるようになる	総復習とし、授業後これまで技術を踏まえ90分程度WD技術を行うこと